



平成 29 年 10 月 12 日

各 位

会社名 株式会社 小林 洋 行
代表者名 代表取締役社長 細 金 成 光
(コード番号 8742 東証第一部)
問合せ先 取締役業務部長 渡 辺 宏
(TEL 03-3664-3511)

(開示事項の経過) 特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期 第 2 四半期 (連結) におきまして、下記のとおり、特別損失を計上することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の金額

29 百万円 (金融商品取引直結システム移行に伴う作業費用)

2. 特別損失の内容

平成 29 年 3 月 17 日付の「特別損失の発生に関するお知らせ」におきまして、当社の連結子会社であります株式会社フジトミが、金融商品取引基幹システムの変更を行うことに伴い、特別損失の発生が見込まれることを開示しておりました。

今般、当該システムの変更が行われたことにより、平成 30 年 3 月期 第 2 四半期 (連結) におきまして、特別損失 29 百万円を計上するものであります。

3. 今後の見通し

当社では業績予想の開示を行っておりませんが、これまでと同様に重要な会社情報の適時開示を速やかに行うことに努めてまいります。

以 上

【添付資料】株式会社フジトミの開示資料



平成 29 年 10 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社 フ ジ ト ミ
代 表 者 名 代表取締役社長 細 金 英 光
(J A S D A Q ・ コード 8 7 4 0)
問 合 せ 先 取締役業務本部長 新 堀 博
電 話 0 3 - 4 5 8 9 - 5 5 0 0

特別損失（金融商品取引基幹システムの変更）の計上に関するお知らせ

平成29年3月17日付「金融商品取引基幹システムの変更及び特別損失発生見込に関するお知らせ」で発表いたしました特別損失について、下記の通り平成30年3月期第2四半期会計期間において計上することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の額

金融商品取引直結システム移行に伴う作業費用（為替・株価指数） 29百万円

2. 特別損失の内容

「高機能かつ利便性の高いシステムで取引したい」というお客様からのご要望にお応えし、更なる顧客満足度の向上を図ることを目的として、株式会社東京金融取引所が提供する取引所システムから自社開発システムに変更するものであります。

3. 今後の見通し等

上記特別損失が平成30年3月期第2四半期決算業績に与える影響につきましては現在精査中であり、今後開示すべき事項が発生した場合には速やかに開示いたします。

なお、当社は的確な予想を行うことが難しいため、平成30年3月期通期の業績予想は開示せず、四半期毎に迅速に業績速報を開示させていただくこととしております。

以 上